




(発行)
熊本市教育委員会事務局
学校教育部 総合支援課
学校サポート班
(文責)
指導主事 田中 慎一郎
tanaka.shinichiro@city.kumamoto.lg.jp

熊本市教育センターホームページからもバックナンバーを見ることができます。(^_^) 〰〰



だめなものに気づこう



SNS上に投稿される動画や画像。その中には、個人情報さらされているものや人を傷つけるものがあります。そんな投稿に出会ったときあなたは どうしますか？嫌だなーと感じても、どこか他人事でそのままにしまったりとか傷つけられて泣き寝入りしているケースも多いかもしれません。

インターネットは所詮そんなものだときらめるのも、一つの方法ですが、自分の行動によって、その投稿を削除することができます。SNS＝「悪

のようなイメージを持つ人もいますが、ほとんどのSNSには、不適切な投稿を通報したり削除を求めたりする機能があります。例えば動画投稿サイトのYouTubeも、投稿ごとに削除申請が可能です。



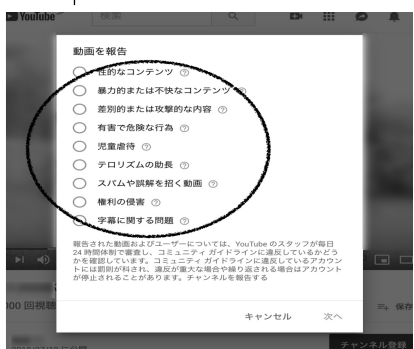
もしも、その投稿が不適切であると感じた時は、動画右下の矢印で示す「…」ボタンをクリックします。すると、「報告

」というボタンが現れますので、そこを押します。そうすれば「問題を報告」と出てきますのでそこから該当する項目を選びます。あとは、指示に従って選んでいけば、動画の削除申請ができます。それを受けたYouTubeが、申請が妥当と判断すれば、YouTubeの意思で投稿は削除されます。

インターネットの世界でも、間違ったことは正しく申請すれば通るのです。しかし、せいかくこのように機能が用意されていたとしても、だめかどうか、そこに気づ

く力が必要です。この投稿は、「ひよっとすれば、誰かを傷つけるものかもしれない。」そう感じる感覚があるからこそ、行動を起こせるのです。

インターネットを正しく使えるために必要なこと、それは使う技術ではなく、だめなものを見抜ける感覚なのかもしれません。ネットが悪いのではない、ネットの問題は使う人の心の問題なのかもしれません。



犬派か猫派か？と聞かれれば、犬が大好きな田中です。私は毎朝、5時半に起きて散歩をします。仕事が休みの日には夕方まで行きます。犬種は、コーギー。丸太みたいな胴体についた足がちょこちょこ動く姿がたまらなくかわいいのです(*^▽^*) 我家は、以前勤めてきた中学校と繁華街の中間地点。生徒も家の前を通ります。▼ネット上に自分の名前を入れて検索をかけることを「エゴサーチ」と呼びますが、ある日私は試しにそれをしました。ありました！！！！「ウケる(^▽^) 田中先生 コーギー散歩してるww」えー——— 何がウケるのですか？？ 私だって犬くらい散歩させます(+_+) ツイッター上の言葉で、なんとなく誰が書いたかわかりましたので、次の日その子に学校で聞きました！すると一言「だって、足の長さが…」なに！確かに私の足はあまり…っていうか、だからコーギーが好きなのは事実なのですが(笑) ▼でもこれって、面と向かった世界でその子と私が気軽に話ができる関係だったからよかったのですが、そうでなかったら傷ついたのかもしれない。先生だって、買い物もするし犬の散歩だってします。みなさんだって、自分の生活を、いちいち知らないところでネットで報告されたらいやですよ。互いを監視しあう社会を自分たちの手で作り上げてしまっていることに気づきたいですね。何をしたいいいじゃないですか。なんだか、人を許せない社会がネットの世界にも広がっている気がします。関心と監視は違う。人に関心は持ってほしいけど、監視はされたくないですね。